

川崎区区民会議だより

かわさきく くみんかいぎだより

発行：川崎区役所企画課

〒210-8570 川崎区東田町8番地


電話：201-3296 FAX：201-3209

No.9


1年間の議論が結実 ～第2期区民会議実行計画決定～




大師支所で行われた第3回区民会議

 2月17日（火）に第3回区民会議が大師支所で開催され、今年度審議してきた「手をつなごう、地域のつながり」「地球環境とエコ」の2つのテーマについて、地域の課題を解決するための実行計画を決定しました。

第2回区民会議での議論を基に、「地域力・つながり部会」「区民が取り組む環境エコ部会」がそれぞれ4回目の会議を開催。実行計画案をより具体性のあるものとして再度全体会議に提案、若干の修正を受けて了承されたものです。 …詳細は2面

 第3回区民会議に先立ち、区民会議委員と参与との懇談会が開催されました。参与と自由な意見交換をしたいと、区民会議委員の発案により行われたものです。「区民会議の活性化」をテーマに、議論が交わされました。 …詳細は3面

 20年度に区民会議で出された提案のうち、いくつかはすでに実行に移されています。「できることからやっっていこう」と、委員自らが取り組みました。 …詳細は4面

区ホームページ内にある「川崎区区民会議のページ」では、過去の会議の要点がまとめられているほか、議事録も公開されています。

<http://www.city.kawasaki.jp/61/61kawasakiku/kuminkaigi/index.htm>

実行計画まとまる

第3回区民会議が大師支所で開催され、今年度議論をしてきた2つのテーマ「手をつなごう、地域のつながり」「地球環境とエコ」について、それぞれ実行計画を決定しました。第4回「地域力・つながり部会」「区民が取り組む環境エコ部会」での議論を経て最終案がまとめられ、全体会議で正式に決定されたものです。



第3回区民会議



実行計画とは

審議の結果まとめられた解決策について、「誰が」「何を」「いつまでに」「どこで、どのように」やるのかを具体的に定めたもの。従来型の「提言」に留まらず、具体的な行動計画にしたいという区民会議の考えによるものです。

今後はこの実行計画に沿って、地域の課題解決に向けた取り組みを行っていきます。「これならば自分もできるかもしれない」ということがあれば、ぜひご協力をお願いします。

実行計画は4月に発行予定の区民会議中間報告書に掲載します。中間報告書は支所・出張所などで配布するほか、区ホームページの区民会議のページにも掲載する予定です。

●会議での主な意見



旧東海道でシニア世代の地域参加促進ツアーを行う際は、江戸時代に食べられていた「奈良茶飯」を食べるなど、誰でも楽しめる内容を盛り込んだほうが良い。



防災フェアを開催して外国人に参加を呼びかけることで、地域に住む外国人の姿が見え、つながりを持てるようになっていくと思う。



ゴーヤーによる緑のカーテンを定着させるために、自分で採った種を翌年植えるサイクルを立てるように呼びかけるパンフレットを作って配ると良い。

第4回地域力・つながり部会

日時 1月19日(月)
午後6時半～8時
場所 川崎区役所7階会議室
出席者 委員6人
議題
(1) 実行計画について

第4回区民が取り組む環境エコ部会

日時 1月27日(火)
午後6時半～8時
場所 川崎区役所7階会議室
出席者 委員7人
議題
(1) 実行計画について

第3回区民会議

日時 2月17日(火)
午後6時半～8時20分
場所 大師支所2階会議室
出席者 委員19人、参与10人
議題
(1) 「手をつなごう、地域のつながり」実行計画(案)について
(2) 「地球環境とエコ」実行計画(案)について
(3) 第2期川崎区区民会議中間報告書(案)について

区民会議 委員と参与の懇談会





第3回区民会議に先立ち、同じ大師支所で「区民会議 委員と参与の懇談会」が開催されました。区民会議参与と意見交換をする中で、区民会議の活性化などについての共通認識を持ちたいと荒井副委員長が提案、委員の賛同により実現したものです。


テーマに沿って参与が一人ずつ意見を述べた後、フリートーク形式で進められました。委員からは次々と発言の手が挙がり、各参与からもさまざまな提案が出されました。

●会議での主な意見


(参与)


 高齢者の介護など具体的なテーマを設定し、そのテーマの関心がある地域の人々の傍聴を促してはどうか。


 地域教育会議など、区民が参加している会議の意見を吸い上げたり、意見交換したりしてはどうか。

 7区合同会議を開催してはどうか。各区の取り組みなどの情報交換をすれば、お互い刺激になる。

(委員)

 若い人にも区民会議に参加してもらうため、委員の選出方法を検討することが必要。

 地域で活動している団体と連携しないと取り組みが広がらない。

 条例では、区民会議の審議結果をどういう手順で市の施策に反映させるのかが不明確。参与の位置付けも含め、条例を改正しなければならない時期に来ていると思う。

委員と参与の懇談会

日時	2月17日(火) 午後5時～6時20分
場所	大師支所2階会議室
出席者	委員18人、参与10人
テーマ	川崎区区民会議の活性化
項目	(1) 川崎区区民会議の現状 (2) 地域課題の解決策 (3) 川崎区区民会議の活性化方策 (4) これからの市民自治

区民会議参与とは

市の区民会議条例第9条では、市議会議員と県議会議員は、選挙区となっている区の区民会議に出席することができること、出席した議員は区民会議参与として必要な助言をすることができることが定められています。



すでに実行された取り組み

実行計画に掲載された解決策のうち、すでに実行に移されているものもあります。「できることから取り組んでいこう」という考えの下、早速実行された取り組みを紹介します。

エコアンケートを実施

2月14日に開催された「市民活動交流フェスティバル」に、原田委員が代表を務める「海風の森をMAZUつくる会」が参加し、環境・エコアンケートを実施しました。

アンケートは「買い物のときはマイバッグを持参する」「水が跳ね返らないように、食器を洗うときの水量を絞っている」「夏季にはつる性植物で日差しを遮っている」など、日常生活の中でのエコ意識を調査するもの。アンケートの回答者にはビオラの苗と、「我が家のエコ宣言」用紙を配布しました。

ビオラは「海風の森をMAZUつくる会」が種から育てたもので、各家庭で育ててもらうことで、地域緑化を推進することを狙いとしました。また、「我が家のエコ宣言」用紙は、それぞれの家庭や町内でできるエコの取り組みを話し合っただけで宣言してもらい、地域や家庭での環境意識を向上させることを目的としています。



165人からの回答がありました



広がる「まちを花で飾る活動」

3月21日、「アメリカンフットボールU-19 グローバルチャレンジボウル 2009 川崎大会」が川崎球場で開催されました。これに合わせ、「海風の森をMAZUつくる会」と区役所が協力して会場近くの歩道に花のプランターを置き、大会に訪れる人を歓迎しました＝写真上。

大会終了後の3月23日には、プランターを追分町近くの商店街に移動しました。島田委員の提案により、委員が会長を務めるウエル大島商店会を始め、大島本通商店街、鋼管通商栄会の3商店街を花で飾ることになったものです＝写真下。普段の水やりなどの手入れは商店街が行い、花の植え替えには「海風の森をMAZUつくる会」が協力します。



ビオラやジュリアンなどのプランター50基が整然と並びました



プランターを運ぶ島田委員（中央）

それぞれ、「地球環境とエコ」実行計画で設定された課題の解決策として実施しました。今後も区民会議は取り組めるものから実行していきます。